

2017年2月23日

各位

株式会社イデラキャピタルマネジメント

イデラキャピタルは、PGGMと共同で、210百万ユーロのジャパンレジデンシャルプロパティファンドの設立を完了

株式会社イデラキャピタルマネジメント（“イデラ”）は、オランダの大手年金基金マネジャーであるPGGMと新ファンド（ジャパンレジデンシャルプロパティファンド（“当ファンド”））を設立しました。

当ファンドは、イデラの強みである広範なローカル不動産ネットワークと、その卓越したインベストメント・マネジメント・スキルを活用し、日本全国の賃貸住宅物件に投資・運営していきます。主に東京首都圏、国内主要都市の賃貸物件にフォーカスしていきます。

当ファンドは、好成績で投資家から高い評価を得ているジャパン・アーバン・レジデンシャル・インベストメント・クラブ1（“JURIC I”）、及びジャパン・アーバン・レジデンシャル・インベストメント・クラブ2（“JURIC II”）に続くシリーズ第3弾となります。

イデラの代表取締役CEO山田卓也は、「当ファンドの成立に至ったのは、我々の持つ賃貸物件投資における専門性と実績を高く評価されたことを反映しています。今後、我々の広域な知識・経験を駆使し、しっかりしたリターンを出していくこと、並びに相互信頼関係に基づいたPGGMとの末永いリレーションシップを構築していくことに努めて参ります。」と述べています。

イデラについて

株式会社イデラキャピタルマネジメントは日本を代表するプライベート・エクイティ不動産投資会社です。2014年5月より、中国基盤のインターナショナル・コングロマリットである復星集団（フォースン・グループ）の一員となっています。

以上